

にじいろフレンズ

上越市立谷浜小学校 5・6年生

令和6年12月



HPで活動の様子を
紹介しています。



里神楽発表会 大成功!!

19日(木)の里神楽発表会では、ご多用の中ご観覧いただき有難うございました。また、片付けを手伝ってくださった皆様、ありがとうございました。

10月31日から週2時間ずつ地域の方から教えていただきました。休み時間や帰宅後も練習する人もいました。お互いに見合って助言したり、ほめたりする様子も見られました。緊張しながらも練習の成果を十分に発揮した演技を披露することができました。

子供たちの振り返りの文章の一部を紹介します。

- 最初はできなかったところが練習でできるようになったけど、細かい動作は全部できなかった。次もやるなら細かい動作を全部できるようになりたい。
本番は、緊張したけれど練習通りできてよかった思う。失敗したと思ったところもあるけれど、悔いのない舞ができてとても楽しくて面白い里神楽になったかなと思う。
- 積極的に準備ができた。発表はとても緊張して、自信や楽しみが50%、不安が50%だった。いろいろ気を付けて、本番では上手にできた。この神楽が大人になるまでずっと続いてほしい。
- 講師の皆さんが朝早くから来てくださり、私たちも声を掛け合い協力して準備ができた。本番では、練習の成果を発揮することができた。たくさんの温かい拍手をもらえてうれしかった。これからも里神楽の伝統をつないでいてほしいと思った。
- 地域の人がどれだけ文化を大切にしているのか分かった。だから、里神楽を教えてくれたり、里神楽を見に来てくれたりしたのだと思う。ぼくも里神楽などの地域の伝統を守っていこうと思う。

里神楽の活動を通して、地域の文化にふれること、個の技能を高めるために努力すること、多くの皆様と交流することなどたくさんの価値と出会うことができました。この活動が、子供たちの誇りとなり地域を愛する気持ちを高めてくれればと願っています。

